

二葉ネットの方々に支えられている二葉小学校は、本当に幸せです!



5月6日（木）に「**セーフティスタッフ感謝の会**」を実施しました。主任児童委員の籠島様はじめ、眞壁様、伊藤様、菅原様、齋藤様、藤田様、渡辺様、小野様からお越しいただきました。

今回お越しいただいた方も含め、他にもたくさんの方々から登下校の見回りをしていただいています。二葉小学校の子どもたちの命を守っていただいている感謝の気持ちを忘れず、改めて「自分の命は自分で守る」ことの大切さを実感しました。

セーフティスタッフの皆様、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。



5月6日（木）に、地域コーディネーター齋藤様はじめ、渡邊様、長谷川様からお越しいただき、2年生の枝豆の苗植えを行いました。子どもたちへの苗植えの指導だけでなく、土を耕すところから支援を行っていただきました。ありがとうございました。今後の苗の成長が楽しみです。

避難訓練 (4月28日)

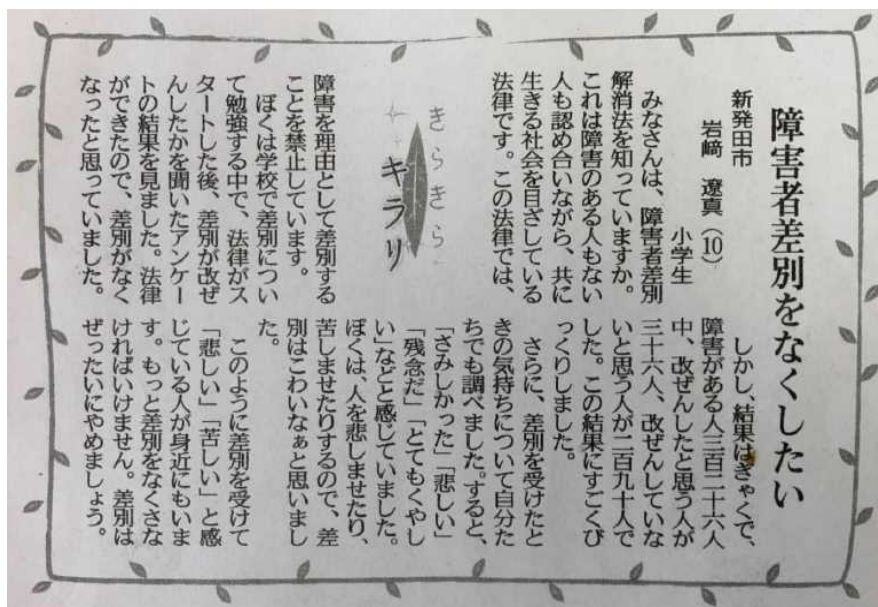


火災を想定した訓練でした。子どもたちは皆、真剣に取り組んでいました。日ごろからの心構えを大切に、「自分の命は自分で守る」ことを意識した大切な訓練となりました。



4月に入学した1年生も、毎日元気に学習や運動に取り組んでいます。

毎日、見せてくれる笑顔と元気のよい声で、二葉小学校を支えています。



新潟日報（4月20日と23日）の窓欄に5年生の岩崎遼真さんと藤倉海七さんの書いた文章が掲載されました。これらの文章は、昨年度4年生の総合的な学習の活動で、新潟日報に投稿した意見文です。自分たちの考えをより多くの人へ伝えるにはどうしたらよいかと考え、新潟日報だけでなく壁新聞や提案書を新発田市障がい者基幹相談支援センターや社会福祉協議会へも提出しました。



掲載された2人はもちろんのこと、令和2年度のすべての4年生（現5年生）は、「障がいのある人への差別をなくしたい」という思いや願いをもって学習に取り組んできました。

これからも二葉小学校は、差別のない学校を目指します。そして、簡単に正解の出ない難しい「問い」だからこそ、常に問題意識をもって話し合い、学習に取り組んでいきます。